



使いやすさとセキュリティ、その両方を兼ね備えた 組織の生産性を飛躍的に向上する 法人向け生成AIチャットツール「ワークアイザー」



Work Alzer



吉積情報について

Googleに認められた専門性・認定資格

Google Cloud Partner Top Engineerアワード プログラムで
2023年～2025年 Google Workspaceでの実績により受賞

名称	吉積情報株式会社
設立年月日	2005年9月6日
所在地	東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル26階
事業内容	Google Workspaceのライセンス販売・導入支援 AppSheetの導入支援 自社開発 SaaS Cmosyの販売



Google Workspace関連書籍好評発売中！

https://www.yoshidumi.co.jp/document_wp/books

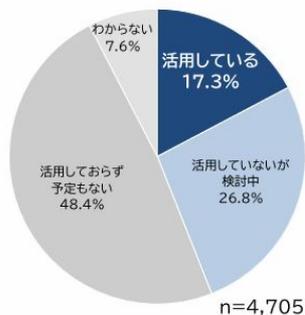


企業の生成AI活用状況

生成AI導入企業の8割超が、業務効率化やコスト削減などの効果を実感

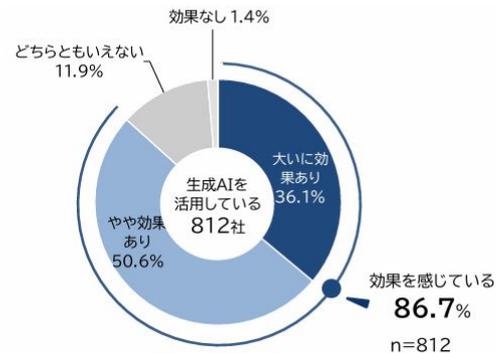
生成AI活用企業の割合

17.3%



生成AIにより効果実感している企業の割合

86.7%

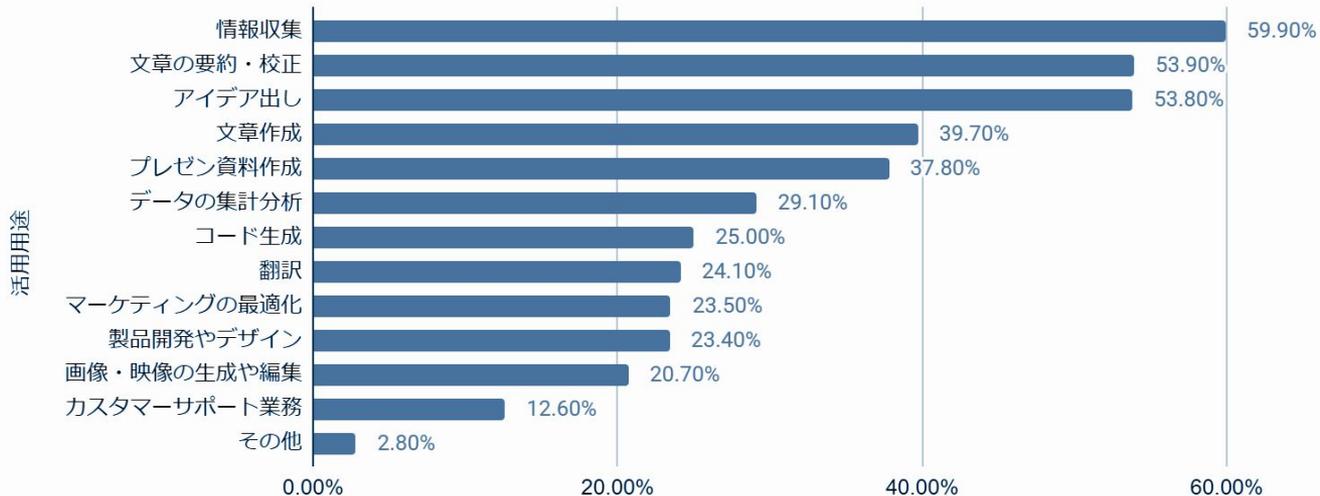


参考: [帝国データバンク調査 生成AIの活用に関する日本企業の最新トレンド分析2024.9](#)

生成AIの活用用途と割合

日常業務でこそ力を発揮！生成 AIの活用は情報収集、文章作成から高度な活用まで様々

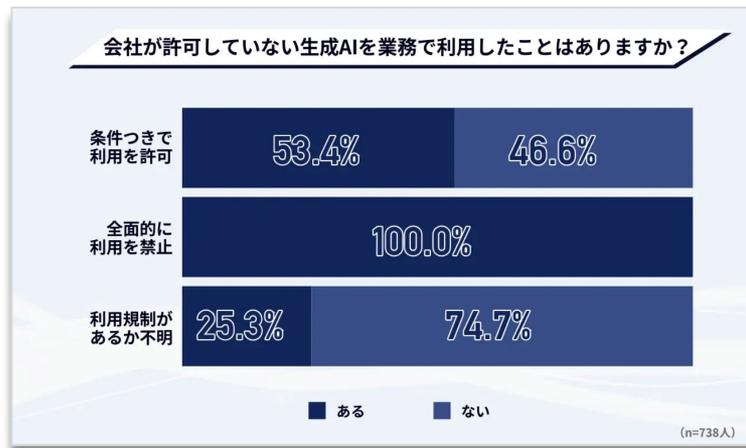
割合 と 活用用途



参考: [帝国データバンク調査 生成AIの活用に関する日本企業の最新トレンド分析2024.9](#)

単一LLMの利用のみ許可は正解か？企業に潜むシャドー AIのリスク※1

約半数が会社に”無許可”で生成AIを業務に利用している実態



会社が許可していない生成AIを利用した理由を教えてください (複数回答可)

	条件つきで利用を許可	全面的に利用を禁止
業務効率を上げるため	44.6%	5.6%
アイデアを得るため	50.5%	16.7%
好奇心で試してみたかったから	44.3%	51.9%
他の従業員も密かに使っていると聞いたから	22.6%	33.3%
会社の利用規制を知らなかったから	7.4%	7.4%

(n=377人)

実態1: 「条件つきで利用を許可」されている方の約半数が会社が許可していない生成 AIを利用している

実態2: アイデアを得たい、体験したいという好奇心を抑えられずに利用するケースが発生している

※1 シャドーAIのリスク(企業が把握していない個人所有の生成AIを業務で利用すること)

参考: [2024年9月にコーレ株式会社が実施した「会社での生成AIの利用」に関する調査](#)

企業における生成AI活用の課題



社員が十分に活用できない

社員の利活用が進まない
プロンプトの作成が難しい
思った回答が生成AIから返ってこない



活用ノウハウが蓄積されない

組織内でスキル格差が広がる一方
生成AIの活用のナレッジが属人化し
組織の成長に繋がらない



セキュリティのリスク

個人情報学習データに利用される不安
生成AIモデルを限定することで
シャドーAIのリスク※1

※1 シャドーAIのリスク(企業が把握していない個人所有の生成AIを業務で利用すること)

企業における生成AI活用の課題



その問題、WorkAlzer が解決します！

プロンプトの作成が難しい
思った回答が生成AIから返ってこない

生成AIの活用のナレッジが
属人化し組織の成長に繋がらない

個人情報や機密情報の漏洩に
不安がある

WorkAIzer が抱える課題を解決します

社員が十分に活用できない



活用法が分かる利用画面

生成AIへの指示がイメージしやすい画面設計
初心者でも生成AIの活用が始められる
充実したプロンプト補助機能

活用ノウハウが蓄積されない



活用ノウハウの蓄積と共有

公式提供のプロンプトをカスタマイズ可能
1からプロンプト作成も可能
組織全体やグループやメンバーと共有可能

セキュリティのリスク



セキュリティに優れた環境

入力内容がAIに学習されない
特定のワードや指定したタイプの情報を
ブロックしたり差し替えが可能
生成AI利用履歴をCSVでダウンロード可能
複数AIモデルの利用でシャドーAIを防止

WorkAlzer(ワークアイザー)とは？

生成AIの多様性を活用し、
個々の最適な結果やスキルアップを支援。
組織内のスキル格差を埋め成長を目指せる
法人向けの生成 AI活用ツール



ワークアイザー

Work + AI + Optimizer

生成AI + Optimizer(最適化ツール) = Workの パフォーマンス向上

クイックプロンプト

複数LLMの同時表示

プロンプトの共有

利用状況の可視化



WorkAlzer の3つの特徴

1

複数の生成AIを同時比較、最適な回答を選択

 ChatGPT ◆  Gemini ✨  Claude

同時並列表示で回答を瞬時に比較。それぞれの強みを活かした、より精度の高い情報を！

2

初心者でも活用法が分かる！フォーム入力のように簡単入力！

簡単操作の「クイックプロンプト」。高度な活用は「独自プロンプト」。共有機能で全社を効率化

3

機密情報保護・ログ確認・利用状況を可視化

機密情報ワードと個人情報を警告、若しくは利用ブロック。ユーザーの利用ログ確認機能

Point 01) 生成AI初心者でも使いやすい、プロンプト補助機能「クイックプロンプト」

The screenshot displays the WorkAlzer web application interface. On the left sidebar, the 'クイックプロンプト' (Quick Prompts) section is highlighted with a blue box. Below it, a list of prompt categories is visible, including '要約・翻訳' (Summary/Translation), '情報収集' (Information Collection), '質問・解説' (Questions/Explanations), '文章・校正' (Text/Correction), '企画' (Planning), '広報' (Public Relations), '開発' (Development), '資料作成' (Document Creation), and '音声' (Voice). The main content area shows the '要約' (Summary) function. A blue box highlights the 'クイックプロンプト' dropdown menu, which is currently set to '専門家' (Expert). Below this, a list of prompt options is shown, including '専門家' (Expert), 'おまかせ' (Default), '関係者' (Related Party), '一般人' (General Public), '未成年' (Minor), and '子供' (Child). A callout box on the right explains that users can select a prompt from this dropdown to send instructions to the AI.

WorkAlzer

新規スレッド

スレッド履歴

クイックプロンプト

要約・翻訳

要約

翻訳

翻訳 (日英)

キャラクター翻訳

情報収集

質問・解説

類義語検索

文章・校正

企画

広報

開発

資料作成

音声

要約

詳細設定

どの程度の文字数に要約しますか?

300文字程度

生成AIは正確な文字数を守るのは苦手です。ある程度の目安とお考えください。

この要約を読む人のレベルは?

専門家
この分野に詳しい専門家

おまかせ

専門家
この分野に詳しい専門家

関係者
この分野にある程度知見がある関係者

一般人
この分野にほぼ知見がない一般の方

未成年
社会経験のない大学生・高校生

子供
中学生以下の子供

フォーム形式で、入力・プルダウンで選択することで
AIに指示(プロンプト)を送信できます

プロンプト補助機能
「クイックプロンプト」

Point 02) 組織内のスキル格差を埋める、独自プロンプトの作成・共有

WorkAlzer

クイックプロンプト作成

1. 基本情報入力

2. フォーム作成
クイックプロンプトのフォームを作成します。項目を追加・編集してください。

3. プロンプト作成

4. 動作確認

項目一覧

- = 要約したい文章
- = どのモデルに要約させますか?
- = 詳細設定
以下の項目は詳細設定をONにした場合のみ表示されます。
- = どの程度の文字数に要約しますか?
- = この要約を読む人のレベルは?
- = どのような形式で要約しますか?
- = 他にご希望はありますか?

プレビュー

要約 コピー

入力した文章を指定した文字数やレベルに合わせて要約します。要約したい文章を入力してください。

要約したい文章 *

要約したい文章

要約の対象となる文章を入力してください。

どのモデルに要約させますか?

Gemini 1.5 Flash

詳細設定

どの程度の文字数に要約しますか?

おまかせ

生成AIは正確な文字数を守るのには苦手です。あ

新規作成

どの範囲で共有しますか?

チーム全体 グループ メンバー

どの権限を付与しますか?

利用者

戻る 登録

前のステップに戻る

+ 項目追加

9種類の項目を組み合わせ
クイックプロンプトの
フォームを作成します

プレビューを確認しながら
独自プロンプトを作成できます

権限に応じて
組織全体・グループ・メンバー
に共有できます

Point 03) 複数の生成AIモデルの利用可・同時表示

回答状況 2 / 3

Claude 3 Haiku

生成AIにおけるリスクには以下のようなものが考えられます。

1. 偏向 (Bias): 訓練データの偏りにより、生成されたコンテンツが特定の価値観や傾向を反映し、公平性や客観性に欠ける可能性があります。
2. 不正利用 (Misuse): 生成AIを悪用して、偽情報の生成、プライバシー侵害、著作権侵害などの問題が起こる可能性があります。
3. 安全性 (Safety): 生成AIが学習段階で予期せぬ行動を取り、人的・物的損害を引き起こす恐れがあります。
4. 透明性 (Transparency): 生成AIの内部動作や判断プロセスが不透明であり、意思決定の根拠が不明確である可能性があります。
5. 依存性 (Dependency): 生成AIに過度に依存しすぎると、人間の創造性や判断力の低下につながる恐れがあります。

これらのリスクに対し、専門家は適切な規制や教育、倫理的ガイドラインの整備などを通じて、生成AIの安全な活用を推進することが重要だと考えています。

Gemini 1.5 Flash

生成AIにおけるリスク

生成AIは、私たちの生活をより便利で豊かにする可能性を秘めています。同時に様々なリスクも孕んでいます。以下に、主要なリスクをいくつか挙げます。

1. 誤情報・フェイクニュースの拡散: 生成AIは、現実と区別がつかないほど精巧な文章や画像を生成できます。悪意ある目的でこれらの技術が使われれば、誤情報やフェイクニュースが大量に拡散され、社会不安や混乱を招く可能性があります。
2. 著作権侵害: 生成AIが学習に使用したデータの中には、著作権で保護されたものが含まれる場合があります。生成AIがこれらのデータを元に新たなコンテンツを生成した場合、著作権侵害となる可能性があります。
3. プライバシー侵害: 生成AIの学習データには、個人情報が含まれる場合もあります。これらのデータが適切に保護されない場合、プライバシー侵害につながる可能性があります。
4. 偏見・差別: 生成AIの学習データには、社会的な偏見や差別が反映されている場合もあります。結果として、生成されるコンテンツにもこれらの偏見や差別が反映されてしまう可能性があります。

GPT-4o mini 生成中

生成AIにおけるリスクは多岐にわたります。その中でも特に重要な点を以下に挙げます。

1. データの偏り

生成AIは訓練データに基づいて学習するため、データに存在する偏見や不正確な情報を引き継ぐ可能性があります。これにより、人種や性別、社会的背景に対する不適切な表現やステレオタイプを助長することがあります。

2. 誤情報の生成

生成AIはリアルな情報を生成する能力がありますが、その過程で誤情報や虚偽の情報を創出するリスクもあります。特にニュース記事や科学的データの生成において、真実でない情報が流布される危険性があります。

3. 知的財産権の問題

生成AIが作成したコンテンツは、元のデータに基づいて作られるため、著作権や知的財産権の問題が生じることがあります。例えば、他者の著作物を模倣した結果、著作権侵害が発生する可能性があります。

4. 説得力のあるフェイクコンテンツ

複数の生成AIモデルでハルシネーション ※1対策

1. 学習データや学習方法の違いにより、出力傾向が異なる場合があるため、誤った情報がないか確認できる
2. それぞれのモデルの特徴を活かし、相乗効果を生み出すことで、より精度の高い文章生成が可能

複数の生成AIの回答結果の同時表示

1. 複数のAIの回答を比較することで、より多角的な視点を得られる
2. 複数のAIの回答の結果の良いところどりで、文章生成の効率化につながる

※1 ハルシネーションとは、生成AIが現実とは異なる内容を生成してしまう現象です。これは、生成AIが学習データから誤った情報を学習したり、データに含まれていない情報を推測してしまうことが原因で発生します。

Point 04)機密情報保護・利用状況を可視化

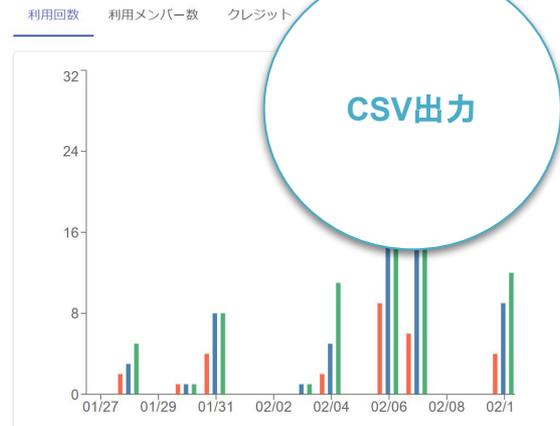
01

ログ監視機能

最新の1ヶ月分の利用状況をレポート形式で確認いただけます。

また、生成AI利用履歴、メッセージ履歴、ファイルアップロード履歴などログ監視に役立つCSV出力できます。

時系列グラフ



02

学習データに利用されない

機密情報がAIに学習されないこと(オプトアウト)を前提にさらに強い保護機能を提供します。

クレジットカード情報、メールアドレスなどの個人情報を含むテキストの送信を禁止する機密ワードブロッカー機能が利用できます。

機密情報ブロック設定

情報タイプ	説明
人名	人名(例) 田中太郎 ※ 検出には比較的時間がかかるため操作性を重視する!
生年月日	生年月日と推測されるものを検知します。単なる日付を検出するのではなく、誕生日と一致する日付を検出します。(例) 誕生日: 1988/05/21 ※ 検出には比較的時間がかかるため操作性を重視する!
電話番号	電話番号と推測されるものを検知します。単に数字の羅列を検出するのではなく、文脈やフォーマットを考慮して検出します。(例) 03-6280-5940

送信
プロテクト

03

機密情報保護

企業内機密情報を含むワードの送信を禁止またはアラート表示します。
社内共通用語、名称、特許、などのワードを別のワードに置き換えて情報流出を防ぎます。

ブロッカー設定追加

設定名	
対象ワード	
動作	<input type="radio"/> 禁止 <input type="radio"/> 警告 <input checked="" type="radio"/> 置換
置換	対象ワードを別のワードに差し替えて生成AIモデルに送信します。

機密ワード
設定

機密ワードブロッカー設定

企業内機密情報を含むワードの送信を禁止、警告、置換する設定ができます。

機密ワードブロッカー設定

新規登録

名前	タイプ	対象ワード	置換ワード	作成日時	更新日時	操作
プロジェクトXの警告	警告	プロジェクトX		2024/5/17 8:03:41	2024/5/17 8:03:41	 
WorkAlzerの禁止					2024/5/17 8:02:21	 
クイックプロンプトの置換					2024/5/17 8:05:25	 

ブロッカー設定追加

設定名

対象ワード

動作

禁止 **警告** **置換**

置換ワード

どのようなワードに置換するかを入力してください。禁止しているワードがどのような種類のものなのかを指定すると、置換後も生成AIが適切に動作しやすくなります。(例: ワード「WorkAlze」 → 置換文字「サービス名」)

キャンセル 保存

DLP設定

あらかじめ定義された個人情報等のデータの送信を禁止、警告、置換する設定ができます。

DLP（Data Loss Prevention）設定

情報タイプ	説明	検出速度	設定
人名	人名と推測されるものを検知します。 姓名の組み合わせや、名前だけの場合も対象となります。 (例) 山田太郎、山田部長、太郎さん ※ 検出には比較的時間かかるため操作性を重視する場合はオフにしてください。	低速	警告 ▲ なし 禁止 警告 置換
生年月日	生年月日と推測されるものを検知します。 単なる日付を検出するのではなく、文脈的に誕生日と思われる日付を検知します。 (例) 誕生日: 1988/05/21 ※ 検出には比較的時間かかるため操作性を重視する場合はオフにしてください。	低速	
電話番号	電話番号と推測されるものを検知します。 単に数字の羅列を検出するのではなく、文脈やフォーマットの電話番号 (例) 03-6280-5940		

設定可能な項目

人名 / 生年月日 / 電話番号 / メールアドレス / クレジットカード番号 /
郵便番号(マーク付き) / 国民識別番号(マイナンバー) /
運転免許証番号 / 銀行口座番号 / パスポート番号

メッセージ履歴のログCSVのダウンロード

VAULT メッセージ履歴

投稿されたメッセージや生成された文章の履歴をCSVでダウンロードすることができます。

期間From

2024/05/29



期間To

2024/06/28



CSVダウンロード

取得できるデータの種類

- thread_id: スレッドID
- thread_title: スレッドタイトル
- type: メッセージのタイプ(user or ai)
- message_id: メッセージID
- poster_name: 投稿者
- posted_message: メッセージの内容
- posted_at: 投稿日時

スレッドID	スレッドタイトル	メッセージのタイプ	メッセージID	投稿者	メッセージの内容	投稿日時
thread_id	thread_title	type	message_id	poster_name	posted_message	posted_at
6Qby9obz	詩を歌って	user	3zmrZqm0	ep001	@Gemini 1.5 Pro @GPT-4o @Claude 3 Opus 詩を歌って	2024-06-22 2:04:41
6Qby9obz	詩を歌って	ai	ElbljYmW	claude-3-opus	はい、わかりました。では、私の好きな古い日本の詩をメロディーに乗せて歌	2024-06-22 2:04:57
6Qby9obz	詩を歌って	ai	XV1DpL1z	gemini-1.5-pro	私は詩を歌うことはできません、私はただの言語モデルだからです！ 詩を生	2024-06-22 2:04:59
dpmaLp15	[要約] iOS デバイスの管理にユーザ登録追加	user	jJ1p66R6	yoshidumi	[クイックプロンプト] 要約	2024-06-28 18:22:07
dpmaLp15	[要約] iOS デバイスの管理にユーザ登録追加	ai	rWmGXJRp	gemini-1.0-pro	## iOS デバイス管理のアップデート	2024-06-28 18:22:11
9lmPMORL	[翻訳] Mejoras en sugerencias de búsqueda en	user	wXb2IGmn	yoshidumi	[クイックプロンプト] 翻訳	2024-06-28 18:23:05

WorkAlzer のセキュリティ



活用事例



契約書を複数のAIモデルで翻訳し、表現を確認

翻訳(日英)のクイックプロンプト

入力した文章を選択した言語に翻訳します。翻訳したい文章を入力してください。

翻訳したい文章 *

知的財産権を侵害する行為を行ってはならない。

どのモデルに翻訳させますか？

Gemini 1.5 Pro GPT-4o Claude 3 Haiku

詳細設定

文章の種類

海外との契約

人名や地名の後ろに原文表記を括弧書きでつける

意識はしないようにする

簡単な単語を使用する

解説を加える

原文と翻訳文の対応関係を表示する

送信 ▶

回答状況 3 / 3

Claude 3 Haiku

原文言語: 日本語 翻訳言語: 英語

翻訳結果: You must not engage in acts that infringe on intellectual property rights.

この文章は知的財産権に関する内容であり、海外との契約で使用されることが想定されます。原文の意味やニュアンスを変えずに、重要なキーワードを取り逃がすことなく、数値に変更を加えずに英語に翻訳しています。あくまでも原文の表現を忠実に伝えるよう心がけました。

Gemini 1.5 Pro

原文言語: 日本語 翻訳言語: 英語 **翻訳結果:** No act of infringement of intellectual property rights shall be permitted.

翻訳について

この翻訳は、原文が法的文脈で使用されていることを考慮し、よりフォーマルな表現を用いています。

- “行ってはならない”は、契約書や法律文書でよく使われる “shall not be permitted” と訳しました。これは、単に “must not” と比べてより強い禁止の意味合いを持ちます。
- “知的財産権を侵害する行為”は、法律用語としてそのまま “infringement of intellectual property rights” と訳出して

GPT-4o

原文言語: 日本語
翻訳言語: 英語

翻訳結果: You must not engage in activities that infringe upon intellectual property rights.

解説: この文は国際的な契約で極めて重要な文句を含んでいます。翻訳する際のポイントは、以下の通りです。

- **「知的財産権」**は英語で “intellectual property rights” と訳されます。これは法律関係の用語であり、著作権、特許権、商標権などを総称する概念です。
- **「侵害する行為を行ってはならない」**は、法律文書や契約書では命令形の文脈に併用される表現です。

法務(海外対応担当)

生成AIに不慣れな人でも、プロンプトを意識することなく自然と具体的な指示を生成AIに指示できるため使いやすさを実感。

3つの生成AIの結果が完全一致の場合は、翻訳文をそのまま利用できる確立も高いので、情報の信頼性のために複数AIモデルを活用していきます。



SNS投稿の内容を複数のAIモデルで生成

回答状況 3 / 3

AI Claude 3 Haiku

🔔 Google Workspace ユーザーの皆さん、素晴らしいアップデートのお知らせです！

3月より、Google ドライブの管理機能が強化されます。管理者の皆さんが、ファイルの権限状況を詳しく把握できるようになります。ファイルの「継承」「権限タイプ」「ロール」など、より詳細な情報が得られるようになりますね。

これでセキュリティリスクの特定や、法規制への対応がさらに簡単になります。

ぜひ、Google ヘルプセンターで詳細をチェックしてくださいね。ユーザーの皆さんには特に影響はありません。

これからも、Google Workspaceの最新情報をお届けしていきます。フォローよろしくお願ひします! 🙌

🌟 Gemini 1.5 Pro

🚨 速報 🚨 #GoogleDrive がさらに見やすく便利にパワーアップ 🎉 🌟

ファイルやフォルダのアクセス権限が、今まで以上に詳しくわかるようになったよ 🙌 ! 誰がどんな権限を持っているか、ひと目で把握できちゃうから、セキュリティ対策もバッチリ 🙌 安心してデータ管理ができるね 🙌 詳しくはこちらをチェック 🙌 [ヘルプセンターへのリンク] #GoogleWorkspace #アップデート情報

🌀 GPT-4o

#Googleドライブの新機能が登場しました! 🙌

ファイルの権限情報がさらに詳細に 🙌 今回のアップデートで、管理者はMy Driveの権限詳細を詳しくチェックできます 🙌 🙌 これにより、安全性やコンプライアンスの向上が期待できます 🙌

この素晴らしい機能、ぜひチェックしてみてください! 🙌

#データ管理 #GoogleWorkspace #クラウドセキュリティ

フォローで最新情報をお届けします 🙌 🙌

広報・SNS運用担当

複数のAIに同時にプロンプト送信し、様々な文章案からいいとこどりして、オリジナルの投稿を作成できます。

プロンプトを工夫すれば、英語から日本語への翻訳、投稿内容の考案といふ段階の手間が一瞬で完了します。

過去の投稿を参考に与えることで、イメージに近い文章が生成されやすくなります。

ITreviewの投稿をピックアップ

非公開ユーザー
放送・出版・マスコミ | 広報・IR | 20人未満 | ユーザー (利用者) | 契約タイプ有償利用
✓ 企業所属 確認済

★★★★☆ 投稿日: 2024年12月12日

海外とのコミュニケーションツールとして活用してます！

文章生成AIで利用

良いポイント

海外の取引先宛のメールは、やはり間違いなどがあると信用の問題にもつながるので気を使います。WorkAlzerの翻訳は三種のAIが作成してくれるので、自分の気持ちに近いニュアンスの文章を、それぞれから抽出して作成しています。選択肢があることで、より自分らしい表現ができています。また、イベントの紹介文やなども日本語の原稿を入れ、「丁寧な表現」や「優しい雰囲気」などのリクエストを追加することで、自分が作りたい文章を瞬く間に作成してくれるので、タイパがよく、業務の進捗がスムーズになりました。いまではWorkAlzerなしの業務は考えられません。

複数AIモデルの生成結果を同時表示し
それぞれから **良いとこどり**をして文章を作成できる点
を評価いただきました。

複数AIモデルの生成結果を同時表示できる点、iPhone
で録音した音声ファイルをそのままアップロードし議事録
を作成できる 点を評価いただきました。



非公開ユーザー
医薬品 | 社内情報システム (その他) | 300-1000人未満 | IT管理者 | 契約タイプトライアル
✓ 企業所属 確認済

★★★★☆ 投稿日: 2024年12月25日

個人の能力拡張という面ではとても良いと思います

文章生成AIで利用

良いポイント

本製品と、別製品を实际利用して比較しました。機能や利用できるLLMに大きな違いはありませんでしたが、異なる点として
複数のLLMを同時に利用し出力を比較できるというのはとても大きな魅力でした。次に魅力的な点として、iPhoneで録音した音声ファイルをそのままアップロードでき、議事録を作成できるというのが社内でのキラーコンテンツになると思い導入を決めました。音声ファイルのアップロードはGeminiAdvancedではまだ出来ないため、差別化にもなります。100MBまでアップできるため60分の会議であれば対応可能なもうれしい点です。

料金プラン



企業単位のシンプルな料金プラン (Starterプラン)

WorkAlzer なら複数の AIモデルを
企業単位で・お手頃な価格で・たっぷり使える

企業単位プラン (利用人数は無制限)

WorkAlzer Starter-50

月額 **18,000 円** (税抜き) ~

最新AIを個人で有償プランで契約した場合、**1人当たり月額約 8,900円**

「ChatGPT」は月額\$20 (約3000円)、「Gemini Advanced」は月額2,900円、「Claude Pro」は月額\$20 (約3000円)^{※1}

※ Gemini 1.5 Flash、GPT-4o mini を基本モデルとして無制限でご利用いただけます。

※1 2024年11月10日時点の為替レート: 1ドル = 149円

企業単位のシンプルな料金プラン

おすすめ

まずは複数のモデルを使える環境を
社内に用意したい方

WorkAlzer Starter-50

—法人あたり

18,000円/月額(税抜)

- ✓ クイックプロンプト
- ✓ 独自プロンプトの作成・共有
- ✓ セキュリティ機能

クレジット制限:50万
クレジット単価:0.036円
50人でご利用の場合:1人あたり
約240万文字程度/月/人 送信可※1

利用履歴のログを残したい方
複数のモデルを使える環境を
社内に用意したい方

WorkAlzer Business-200

—法人あたり

44,000円/月額(税抜)

- ✓ クイックプロンプト
- ✓ 独自プロンプトの作成・共有
- ✓ セキュリティ機能
- ✓ Vault機能(ログ管理)

クレジット制限:200万
クレジット単価:0.022円
200人でご利用の場合:1人あたり
約240万文字程度/月/人 送信可※1

生成AI活用の人数が多い企業向け
セキュリティ重視しつつ
利用量の単価を抑えたい方

WorkAlzer Business-500

—法人あたり

100,000円/月額(税抜)

- ✓ クイックプロンプト
- ✓ 独自プロンプトの作成・共有
- ✓ セキュリティ機能
- ✓ Vault機能(ログ管理)

クレジット制限:500万
クレジット単価:0.02円
500人でご利用の場合:1人あたり
約240万文字程度/月/人 送信可※1

共通

基本モデル: Gemini 1.5 Flash、GPT-4o mini (月間のクレジット上限超過後も基本モデルは無制限に利用可能です。)

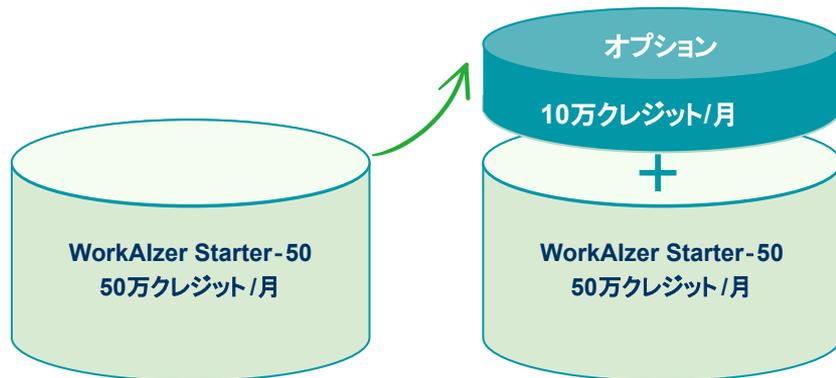
応用モデル: Claude 3 Haiku、Gemini 1.5 Pro、Claude 3 Sonnet、GPT-4o

※1 AIモデルや使い方により、文字数の変動がございます。

※2 順次最新モデルにアップデートされます(生成AIモデルの安定性を優先しています)

クレジット増量オプション

プランアップではなくクレジットの増量も可能です。



毎月60万クレジット
利用できるようになります

WorkAlzer Starter-50 18,000円/月額
10万クレジット(オプション) 3,800円/月額

毎月の利用料金 21,800円/月額

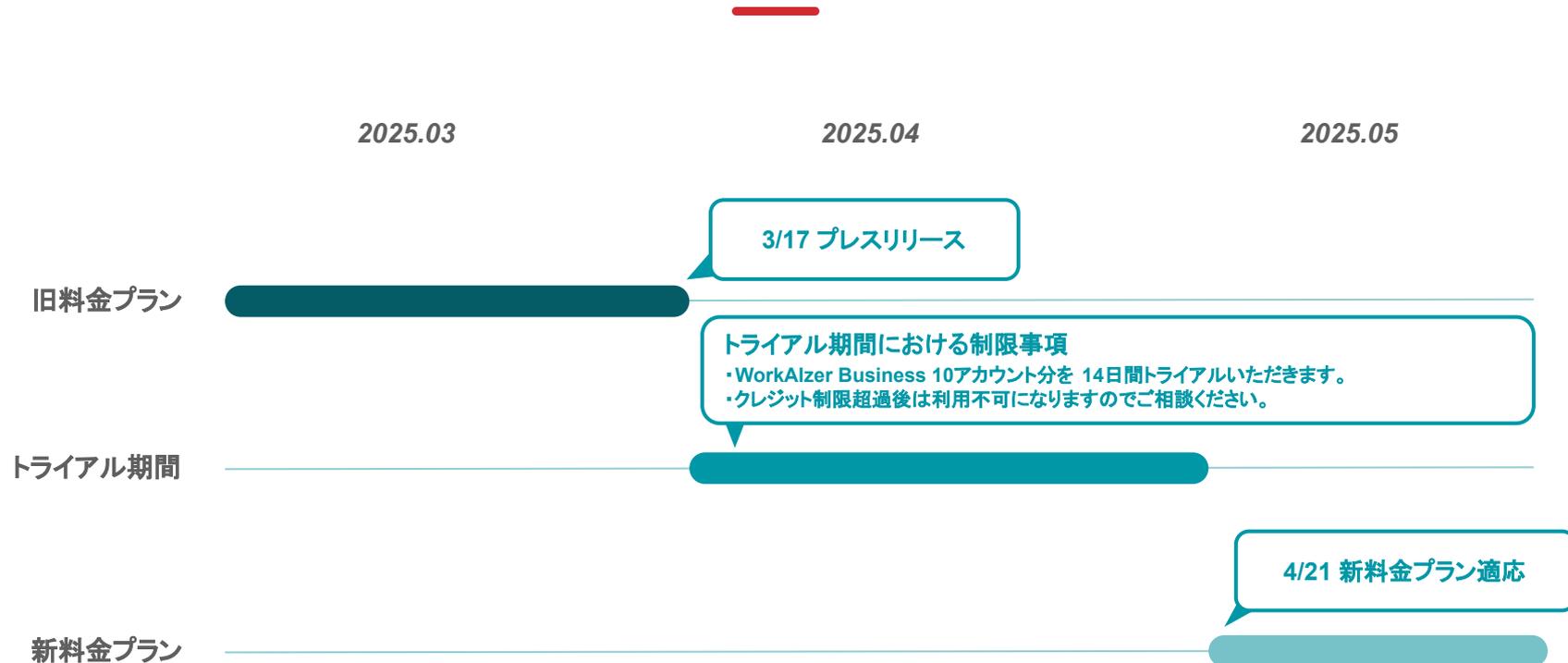
※税抜表記

クレジット増量オプション	10万クレジット/月	100万クレジット/月	500万クレジット/月
利用料金(税抜)	3,800円/月	27,000円/月	100,000円/月

※ 月の途中でクレジット増量は可能ですが、翌月への持ち越しはできません。

※ 増量に応じた料金は、契約期間の残月数分を売上日の翌月末までにお支払いいただけます。増量分が使用されない場合でも、返金はできません。

新プラン提供開始のスケジュール



生成AIツールの比較

	WorkAIzer	企業単位プラン提供の法人向けツール A	複数AIモデル同時表示可能な個人向けツール B	汎用ツール
セキュリティ	◎ 高度な管理機能	△ 基本管理機能	× 管理機能なし	△ 基本管理機能
複数AIモデル対応	○ 複数モデルに対応	○ 複数モデルに対応	○ 複数モデルに対応	× 単一モデルのみ
複数AIモデルの同時表示	○ 同時表示対応	× 同時表示不可	○ 同時表示対応	× 単一モデルのみ
独自機能	○ プロンプト補助機能 独自プロンプト作成	○ プロンプト自動生成 学習コンテンツ	○ 複数AIの壁打ち機能	○ コードインタープリター 複数の推論モデルの利用
利用料金	○ 企業単位の料金 18,000円(税抜)～	○ 企業単位の料金 40,000円(税抜)～	○ ユーザー単位の料金 970円～	○ ユーザー単位の料金 月額\$20(約3,750円)～
導入支援	○ サポートあり	○ サポートあり	△ ヘルプセンターのみ	△ AIによるサポート

まずはお気軽にトライアルをご利用下さい

＼ まずはお試しください /

14日間 無料トライアル 受付中

Work Alzer

- ※ トライアルプランのクレジット制限は0万クレジットになります。
- ※ 利用人数に制限はありません。
- ※ 全ての機能をご利用いただけます。
- ※ 目安:20人でご利用の場合:1人あたり約240万文字程度/月 送信可※1

※1 AIモデルや使い方により、文字数の変動がございます。



よくあるご質問

Q 年間契約のみですか？

A はい、原則年間契約のみです。

Q 支払タイミングはいつですか？

A 売上日の翌月末支払いです。12カ月分を一括でお支払いいただきます。

Q プランのアップグレード・ダウングレードはできますか？

A 契約期間中でもアップグレード可能です。ダウングレードは契約更新のタイミングのみ可能です。アップグレードのプランの差額分を売上日の翌月末に契約期間の残月数分をお支払いいただきます。

Q クレジットカード支払いはできますか？

A いいえ、請求書による銀行振込のみとなります。

よくあるご質問

Q クレジット上限を超過した場合は生成 AIを利用できなくなりますか？

A 基本モデル: Gemini 1.5 Flash、GPT-4o miniは上限超過後もご利用可能です。応用モデル: Claude 3 Haiku、Gemini 1.5 Pro、Claude 3 Sonnet、GPT-4oはご利用出来なくなりますので、クレジット増量オプションをご検討下さい。

Q 生成AI利用履歴、メッセージ履歴、ファイルアップロード履歴などはどのプランで利用できますか？

A ユーザーログ確認機能 (Vault機能) をご利用をご希望の場合は、Business-200 以上のプランのご契約が必要です。

Q WorkAlzer(ワークアイザー)のセキュリティは大丈夫ですか？

A 安心してご利用いただけるよう、充実したセキュリティ対策機能を搭載しています。利用阻止機能、禁止ワード登録機能、ユーザーログ確認機能、機密情報ブロック機能など、お客様の安全を守るための機能が充実しています。また、運営会社である吉積情報株式会社は、情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS)の国際規格であるISO27001を取得しております。



YOSHIDUMI

Yoshidumi Information, Inc.

www.yoshidumi.co.jp

Google Workspace 吉積情報

検索